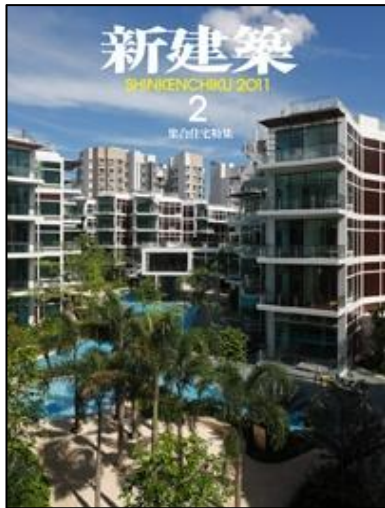


「シモキタハウス」は「新建築」（2011年2月号集合住宅特集）に掲載されました。



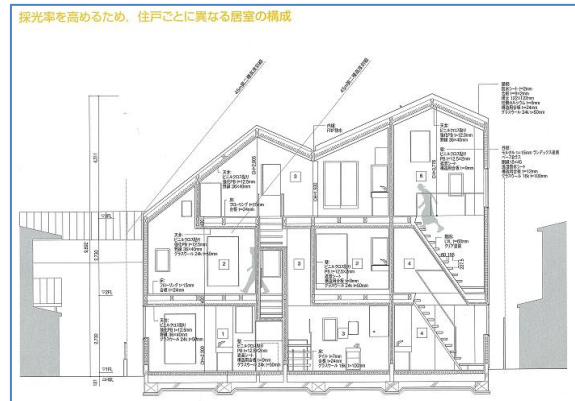
《 新建築2011年2月号 表紙 》



《 新建築Online 抜粋 》



《 掲載ページ 抜粋 》



**明暗を各住戸に取り入れた構成** （本文より設計の伊藤氏のコメントを抜粋）

敷地の周囲は駐車場も一部あるが、かなり近接して住宅が建っている。築年数や利用状況から、遅かれ早かれ、それらは建て替えられるだろう。旗竿地なので、計画建物にはどの方位にも拘束された空地は無い。

3階は、将来的にも日当たりが期待できたが、1階は、隣接する建物に加えて境界線や空調機などが間近にあって、2階よりさらに採光は制限され、階によって随分室内環境が異なることが予想された。それらを別の住戸とするよりも、適切に組み合わせて一つの住戸とした方が、明暗の両方を空間の質にできるし、全体の賃貸価値も高まると考えた。（以下、続く）

**伊藤博之（いとう・ひろゆき）**



1970年埼玉県生まれ／  
1993年東京大学工学部建築学科卒業／1995年同大学工学系研究科修士課程修了／1995年～98年日建設計勤務／1998年 O.F.D.A. 共同設立／1999年 伊藤博之建築設計事務所設立／現在、東京電機大学、御茶ノ水女子大学、慶應義塾大学非常勤講師